平成30年度 石狩浜海浜植物保護センター事業計画案

1. ハマナス再生プロジェクト(はまなすフェスティバル実行委員会事業)

	事業名	時期	内容
			センターに隣接するハマナス再生園(約 7000 ㎡)
継	ハマナス再生園整備	5~10 月	で、再生活動を行う。再生作業を効率的かつ効果的に
祁소	ハイノス丹土園金浦	5~10 A	行うためにハマナス苗の移植等、構想図に基づき再生
			作業を市民・企業との連携を深める。
	ヘルシータイム		前年度より開催日を増やし、再生作業(ハマナスの苗
継	(はまなすサポーター活動	5~10 月	移植・除草作業)を効率よく進める。引き続き企業に
	日)		協力を頂きお茶会等の開催を行う。
継	はまなすセミナー	5月13日	石狩の地域資源としてのハマナスの可能性を探るため
不 企	はまなりセミノー	3 A 13 D	に、専門性の高いセミナーを開催する。
継	第6回はまなす	6月16日	多くの人にハマナスの魅力を伝え、石狩海岸の自然の
祁소	フェスティバル	0 月 10 日	素晴らしさを伝える。
	7+1-1:-71001		石狩海岸の海辺の風景写真コンテストとして、写真を
継	フォトコンテスト201 8	未定	募集。展示会を市内外(保護センター・北コミ・南コ
	0		ミ・市役所・図書館・環境プラザ)で行う。
継	はまなす広場	9月29日	いしかりさけまつりと同日開催し、ハマナスの魅力を
祁企	はみなり仏物	3 77 Z3 C1	PR する。

2. 石狩海岸の保全と啓発に関する協同事業 (NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ協働事業)

	事業名	時期	内容
			親船地区南西の保護地区外の海浜植生域でロープ柵の
継	海辺パトロール事業	5~11月	補修と、バギー車乗り入れ状況の現況把握に取り組
			む。
	石狩海岸	7月28日	三線浜地区において、レジャーシーズン中に2回、
継			「石狩海岸カントリーコード」の配布を行い利用者マ
	│ カントリーコード配布 │	8月5日	ナーの向上につとめる。

3. 啓発事業

(1)施設における啓発・情報発信

	事業名	時期	内容
			来館者とリピーターを増やすために親子が足を何度も
継	常設展示	4~11 月	運びたくなる常設展示を企画する。また、生態展示か
			ら外来種等の影響や状況も発信する。
冬山小	小 面屋	A11 □	開館期間中、テーマを設け企画展を実施し、来館者に
継	企画展	4~11 月	新鮮な情報を提供する。

継	子どもの学び支援 (自然教室等)	4~10月	夏休み期間中、毎日海辺のクラフト教室の開催をする。期間中2回程度、夏休みこども自然教室を開催する。子どもが触れて遊べる展示を工夫する。
新	いしかりUMIBE キッズクラブ	5~10月	NPO 法人いしかり海辺ファンクラブと共催で、親子向け自然体験活動プログラムを実施する。
新	海辺の植物 ウオッチング	5~10月	センター普及員による月に一度の観察園ガイド。
継	海浜植物の種子の 無料配布	随時	センター又ははまなすの丘公園周辺で採取した自生の 海浜植物の種子 2~3 種類程度を適宜要望があった際 に無料配布する。
新	カシワ祭り	5 月	5月5日こどもの日に合わせてイベントを開催する。
新	秋のクラフトイベント	10 月	流木や自然素材を使ったリース作り、苗の移植体験、 ヨシを使った家づくりなど。
新	来館者が利用しやすい 居場所提供	4~11 月	書籍の充実、憩いのスペース作り

(2) 学校・団体向け石狩浜学習支援

	事業名	時期	内容
継	環境学習プログラムの 提供	随時	環境学習プログラムの周知と実施。

(3)情報発信

	事業名	時期	内容
継	通信紙『はまぼうふう』	4~10 月	年3回はまぼうふうの編集と発行を行う。
継	ネットを使用した 情報発信	4~11 月	季節ごとの植物の様子をブログに掲載する。
継	市民ボランティアによる 情報発信	4~11 月	石狩浜定期観察の会の写真の掲示、花砂丘人の写真及 び花便りの掲示・更新、花畔・網の情報の掲示等。

4. 調査研究·自然情報集約

	事業名	時期	内容
新	自然情報の	5~8月	石狩海岸の主に聚富地区を中心とした植物の分布の把
利	収集・整理・発信	37-0 A	握と情報収集。

5. 事業連携・地域ネットワーク

	事業名	時期	内容
	石狩市社会教育施設		市内社会教育施設4館の連携により、各館利用者の増
継	連携事業	随時	加や事業の効率化を図る。
邢企	(いしかり館ネットワー	ND IT	
	ク)		
継	CISE ネットワーク	随時	石狩管内の社会教育施設との連携。共同イベントの開
邢企	いるとネットワーク	ND IT	催。
	ふるさと海辺フォーラム		海辺環境、海浜植物保護を全国へアピール。他地域の
継	いつでは一つカーフム	8月	活動事例を学び、石狩の活動を発信すると共に海辺の
邢企	(ハマホワフワネットワ ーク)	0 Д	保全活動に係わる団体との情報交流を通じて、海辺の
	- 9)		保全活動を円滑に進める。
継	北の里浜花のかけはし	随時	東北被災地海岸の海浜植生に関わる市民活動支援。
和企	ネットワーク事業	 地时	

6. 館外環境設備

	事業名	時期	内容
&plr	はまなすの丘公園	4 - 10 -	ボランティアによるハマナスの丘公園の外来植物等除
継	景観保全作業	4月・10月	去作業の実施。
&plr	センター外の観察場・散	5~11 月	はまなすの丘公園内散策誘導路、親船名無沼観察場等
継	策路の管理	5~11月	の管理。
継	センター観察園整備・活	4~11 月	植物解説版、クイズ看板等の設置・補修。海浜植物の
祁丕	用	4~11月	移植、苗の育成。外来種等の除去。

7. 観察会の開催

	事業名	時期	内容
継	はまなすの丘観察会	6月·7月	はまなすの丘公園における一般向け観察会の開催。 (NPO 法人いしかり海辺ファンクラブと共催)

8. 人材育成

	事業名	時期	内容
継	石狩浜自然案内人	5 月	養成講座を開催し、館内案内、自然体験プログラムの
祁소	養成講座	у Д	運営・補助が出来る人材を養成する。

9. ボランティア支援

共等による活動支援。
ップのための学習の場
,

10. 出前・出張・他施設による普及啓発

	事業名	時期	内容
継	出前講座・講話	随時	団体からの依頼に応じて、石狩浜の自然環境や保全に
			ついて講話をする。
継	企画講座(共催)	4~3月	市民団体等と共催し、石狩海岸や海浜植物への理解を
			深める講座を開催する。

11. 保全対策・保全施策

	事業名	時期	内容
継	海浜植物保護地区	4~10 月	河口地区、聚富地区、及び弁天、親船地区の監視
	監視・管理		
継	親船地区の管理	4~11 月	植生保護地区の維持管理。
継	石狩浜環境保全	随時	海岸保全区域の保全、その他海岸保全に関する協議。
	連絡会議		

12. 保護センター20周年

保護センター開館 20 周年に向けた、今後の方向性と新たな目標の検討。